



日の出医療福祉グループ



2

日の出医療福祉グループ

2017年7月

社会福祉法人 日の出福祉会

医療法人社団 奉志会

社会福祉法人 博愛福祉会

3 法人が集まり誕生

3

社会福祉法人 日の出福祉会

- 1992年設立
「キング醸造株式会社」の
創立90周年事業として
地元・稲美町に「稲美苑」開設
- 2005年 保育事業スタート



4

Qキング醸造が日の出福祉会を立ち上げた思い

周年記念時には、必ず地元還元していた

企業は地元の人々に好かれなければ存続できない

企業のある地域に根があるので、そこに十分水をあげることが大切

その一つとして日の出福祉会を立ち上げた



5

医療法人社団 奉志会

- 1992年 稲美町で「大西整形外科」開業
- 2014年「大西メディカルクリニック」に
名称変更

- 介護老人保健施設
- 美容クリニック 等



6

社会福祉法人 博愛福祉会

- 1993年設立
- 1994年 佐用町に
「サンホームみかづき」

- 地域密着型事業
- 訪問看護 等



7

日の出医療福祉グループ誕生

- 2016年7月

3法人それぞれの強みを生かし、すべての人々の生活をサポートすることに



8

Q3 法人をグループ化した理由

措置介護から新しい介護に変わった他、少子高齢化も進んでいる中で、働き方改革など、新しい介護の仕方に取り組んでいかなければならないから。

9

日の出医療福祉グループの理念

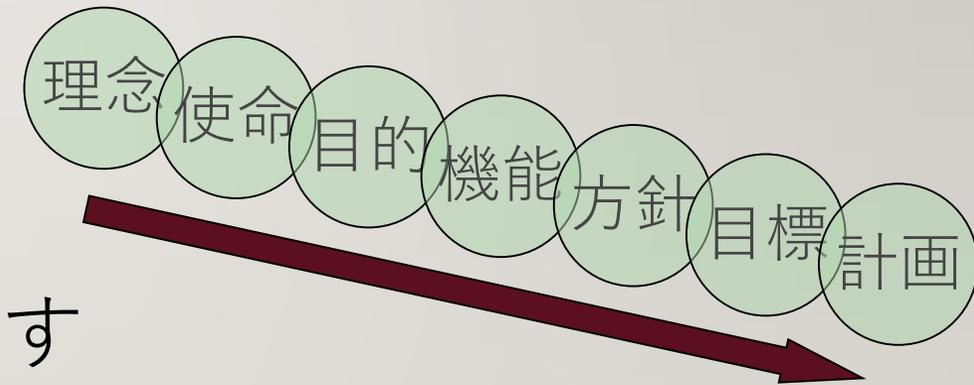
[] をはかるため
理念を構築

10

なぜ理念は必要？

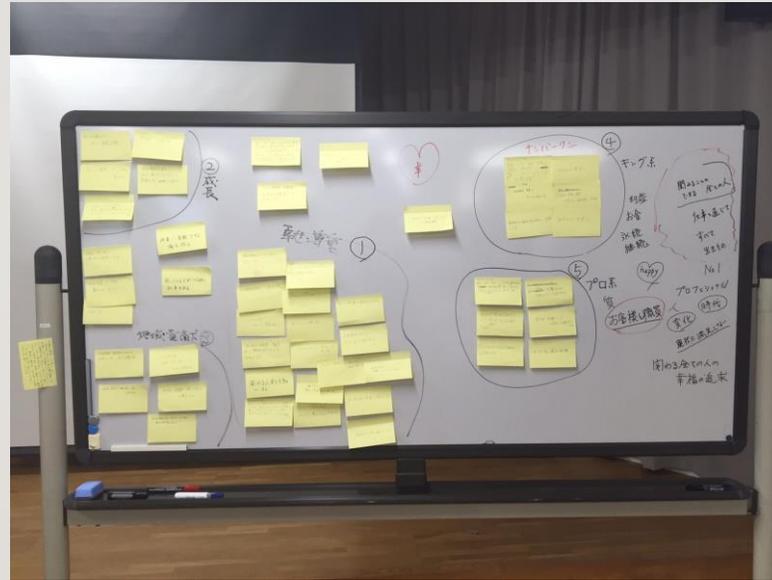
“理念”とはー

- 法人の存在意義や行動指針を示す
- 経営戦略を立てる際の根拠
- 社員の働き方、考え方の方向性を示す



12

理念構築 プロジェクト



13

理念構築プロジェクト

日の出医療福祉グループの一員として [] を持ち
お客様に [] を提供する



HINODE PRIDE

HINODE PRIDE

- 社員が働く **喜び**を感じ
- お客様に **喜んで**いただく
- 地域の人にも **喜んで**いただく



すべての人にとってかけがえのない存在に

- 「売り手よし」「買い手よし」「世間よし」三方良しの考えを採用

15

HINODE PRIDE

[] のよろこび [] のよろこび [] のよろこび

- “日の出医療福祉グループとして誇ることができるか”
- “行動が相手に貢献できるのか、よろこんでいただけるのか”

経営者の意思決定、現場社員の行動すべてが

理念に基づいて行うことが求められる

16

基本方針

- 1 新たな挑戦を続けます。
- 2 日々のお会いに感謝します。
- 3 お客様に最善を尽くします。
- 4 信頼できる仲間をつくります。
- 5 健康に働ける環境を追求します。

1 新たな挑戦を続けます。

“挑戦”とは—

- 先進機器を使った医療の提供、新しい介護への取り組み、保育の在り方を常に考え、行動すること。
- 措置時代の運営からの脱却 → 理論に基づいた経営方法の実践等への挑戦

“続けます”

未来の医療と福祉の創造を目指し「やるからにはとことんやる」姿勢

保険制度にとらわれず、 [] に挑戦

2 日々の出会いに感謝します。

- 『お客様』『社員』『今後グループに入る法人・事業所』との出会い
- 出会えたことに [] → 相手に対する [] → []
→ 『お客様のよろこび』『働きやすい職場づくり』
- 日(々)の出会い = “日の出 愛”

3 お客様に最善を尽くします。

“最善”とは—

- 保育指針「子供の最善」より
- お客様の「生きる喜び」に貢献するため、最善を尽くす

[] を感じてほしい

4 信頼できる仲間をつくります。

“人を育てる指導者は人を尊重する”

- 社員同士を繋ぐために「信頼」は不可欠
- 「信頼」の源とは・・・ [] 働くこと

“仲間”とは一

社員はもちろん

他社にもグループの“仲間”になってもらい参画企業を増やしていく

5 健康に働ける環境を追求します。

- 「健康経営」・・・従業員の健康に配慮することで
経営面でも大きな成果が期待できる
- 健康管理を経営的視点から考え、戦力的に実施
- 生産性の向上、従業員の創造性の向上、企業イメージの向上 の効果
- リスクマネジメントとしても重要

社員自身も

[] を実践し、 [] に取り組む意識